

TSUBETSU



広報 つべつ



2023.8
NO.728

第50回つべつ夏まつり



新しい地方活性化

New local revitalization

津別町では現在、北海道大学の学生と連携して、地方創生を推進しています。まちづくりを進める活動内容とは——大学生たちの活動について今月号から連載記事としてご紹介していきます。



どういった学生が津別町で活動しているの？

北 北海道大学公共政策大学院の学生たちが有志で立ち上げた、「Hokkaido Academic Local Creation Conference」通称HALCC（ハルク）の学生たちが津別町を定期的に訪れて活動しています。

HALCC（ハルク）ってどんな団体？

学 生目線の地方創生をテーマに掲げ活動している団体です。現在院生と学部生を合わせて18名で活動中です。

いつから津別町で活動しているの？

平 成28年3月に行われた「津別町まちづくりアイデアコンペ」で優秀賞を獲得後、「津別町をテーマにフィールドワークを行い、学問と社会の隣接性を学び、地域活性化につなげたい」との自発的な提案により、平成28年度から津別町を舞台に、町内の地域活性化を目指し活動をスタートさせました。

どのような活動をしていますか？

H ALCCは、主に2つの活動を行っています。

1つ目は、津別高校生との高大連携事業を通じて、若い世代のまちづくりについて考え、津別町の地域活性化の一端を担う活動をしています。

2つ目は、HALCCの学生たちが津別町の課題について探求し、町へ政策提言を行う活動をしています。

これらの活動を1年間通して実施しており、毎年12月に1年間の活動の集大成として、HALCCおよび津別高校生による成果報告会を中央公民館で開催しています。この様子は、道東テレビのYoutubeでも生配信されるほか、過去の報告会の様子もアーカイブとして視聴することができます。

令和4年度成果報告会URL
<https://www.youtube.com/watch?v=fa0H66Ust64>



HALCC ～これまでの取り組み～

町ホームページで各年度の取り組みを詳しく紹介しています。ぜひご覧ください。



令和4年度	令和3年度	令和2年度	令和元年度	平成30年度	平成29年度	平成28年度
活動内容 高校でのワークショップ、道の駅あいおいヒアリング、町内観光地訪問	活動内容 みらいワーク、高校生総合計画、ふるさと納税企画	活動内容 みらいワーク、相生線フットパスガイド、高校生フォーラム、北大オンラインツアー	活動内容 新規交流、津別留学、北大マルシェ、若者会議、まる太くんプロジェクト	活動内容 観光、教育について	活動内容 若者会議、北大マルシェ、津別留学について	活動内容 観光、特産品、教育について

来月号について

来月号からは、高大連携事業の進捗報告やHALCCメンバーの紹介を行います。個性的なメンバーが多いのでぜひ楽しみに！

令 和3年度に高大連携事業で提案された「チミケップキャンプ場看板更新事業」について、今年度主要事業として看板を更新することとなりました。これまで高大連携事業において、いくつもの提案がなされてきましたが、事業が実際に採択されたケースは今回が初めてとなります。これから高大連携事業を通して、若者の視点でのまちづくりに期待しつつ、町としても実現に向けて力をいれていきます。



今年度の活動について

高 大連携事業では、町が発行している町勢要覧から、高校生が興味を持った事業を選択し、HALCCと共に津別町の理想や課題について探求しています。また、9月には北海道大学のカフェ「北大マルシェ」にて、高校生自らが特産品を販売し、津別町の魅力を発信する取り組みを行う予定です。HALCCは、「地方とは何か？」「地方における社会課題は何か？」「地方が求める理想は何か？」に焦点を当て、町内事業者や町民への取材を通して、課題の発見と解決に向けた取り組みの検討を進め、より地域に根差した団体になることを目指しています。

- ▶ EXAMPLE 01 進捗報告
- ▶ EXAMPLE 02 メンバー紹介



HALCC



HALCCが運用している3つのSNSをご紹介します。「Twitter」、「note」、「Instagram」で活動内容を投稿しています。ぜひご覧ください。

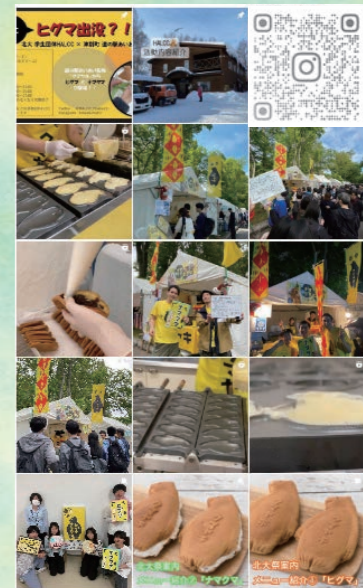
Twitter



note



Instagram



まちなか再生事業の取り組み 21

大通棟の愛称は「ウッドリーム」に決定

広報4月号にて、ご案内していました施設の愛称募集ですが、7月1日の図書館オープンの際の町長挨拶にて「ウッドリーム」に決定したことを発表しました。決定の経過につきましては、各種報道や町のホームページに掲載していますので、合わせてご覧いただければと思います。

ホームページURL

<https://www.town.tsubetsu.hokkaido.jp/soshikikarasagasu/juminkikaku/osirase/3213.html>

ホームページのQRコード



大通地区コミュニティ施設「ウッドリーム」

愛称については、11月に予定している施設のグランドオープンに合わせて、建物の国道側に壁面サインとして設置します。当日は、サインの除幕式など小イベント等の開催を予定していますので、日程や内容が決まり次第、広報にてご案内します。

ワークショップ形式の懇談会は開催見送り

あつたため、予定していたグループワークが困難となり、申込者に了承を得た上で、開催を見送る判断をしました。町としては、今後も懇談の場を設けていく考えですが、団体の会合などがあれば、事業の担当職員がお伺いし、出張説明や意見交換などに対応します。引き続きご検討いただければと思います。また、ワークショップ懇談会は開催できませんでしたが、引き続きインターネットでの意見募集フォームのほか、事業に関するお問い合わせ

意見等募集フォーム 7月末時点の集計

新しく設けた意見等の募集フォームについて、先月号でご案内したところですが、開設して1か月で30件ほどの意見等が寄せられました。このフォームは、スマートフォンなどのQRコードが読み込める機器を使い、インターネットを介して募集するもので、機器をお持ちの方は誰でも簡単に入力できるようになっています。

7月に立ち上げた意見等の募集フォーム



設問は大きく5つのセクションに分かれており、はじめに年齢やお住いの区域など入力者の属性を選択し、次に幸町棟が出来た後の買い物先の変化について尋ねています。3つ目は、買い物先に変化が無い方などに対して、その理由を訊き、4つ目は、施設に期待する機能や欲しいサービスなどについて、選択と記述、最後に幸町棟整備に

対する意見や要望を自由に記述して終わります。

ここで、寄せられた意見等を少しご紹介いたします。入力者の属性としては、30代と40代の方が多く結果となりました。

施設完成後の買い物先では、町内での買い物が多くなると選択した方が8割ほどと、圧倒的に多い結果となりました。

施設に期待する機能としては、ドラッグストアが多く挙げられ、次に多目的スペースのWi-Fi環境となっています。

自由記述の意見等では「運転もいつまでできるかわからないので、町内で薬も買えるドラッグストアができるとうか」といったものや「車を持っていない高齢者や本岐や相生などで生活する人にとって、町内にお店が増えること負担も減るし、若い人達も町内で買い物する人が増えると思う」などがありました。なお、7月末時点での内容について、集計したものを冊子にして折り込んでいますので、詳しくはそちらをご覧ください。

現時点の幸町棟の概要

現時点では、まだ設計など幸町棟整備に係る事業には着手していませんが、まちなか再生事業コミュニティ施設整備の全体配置プラン作成の際に検討したものを基に、今回、幸町棟の施設概要と平面および外観イメージとしていくつか図面を公開します。

ただし、あくまで現時点のものであり、9月に再開予定の市街地総合再生基本計画推進協議会の議論や、整備事業者（アルファコート株式会社）との詰め作業で変更となる場合があることを申し上げます。

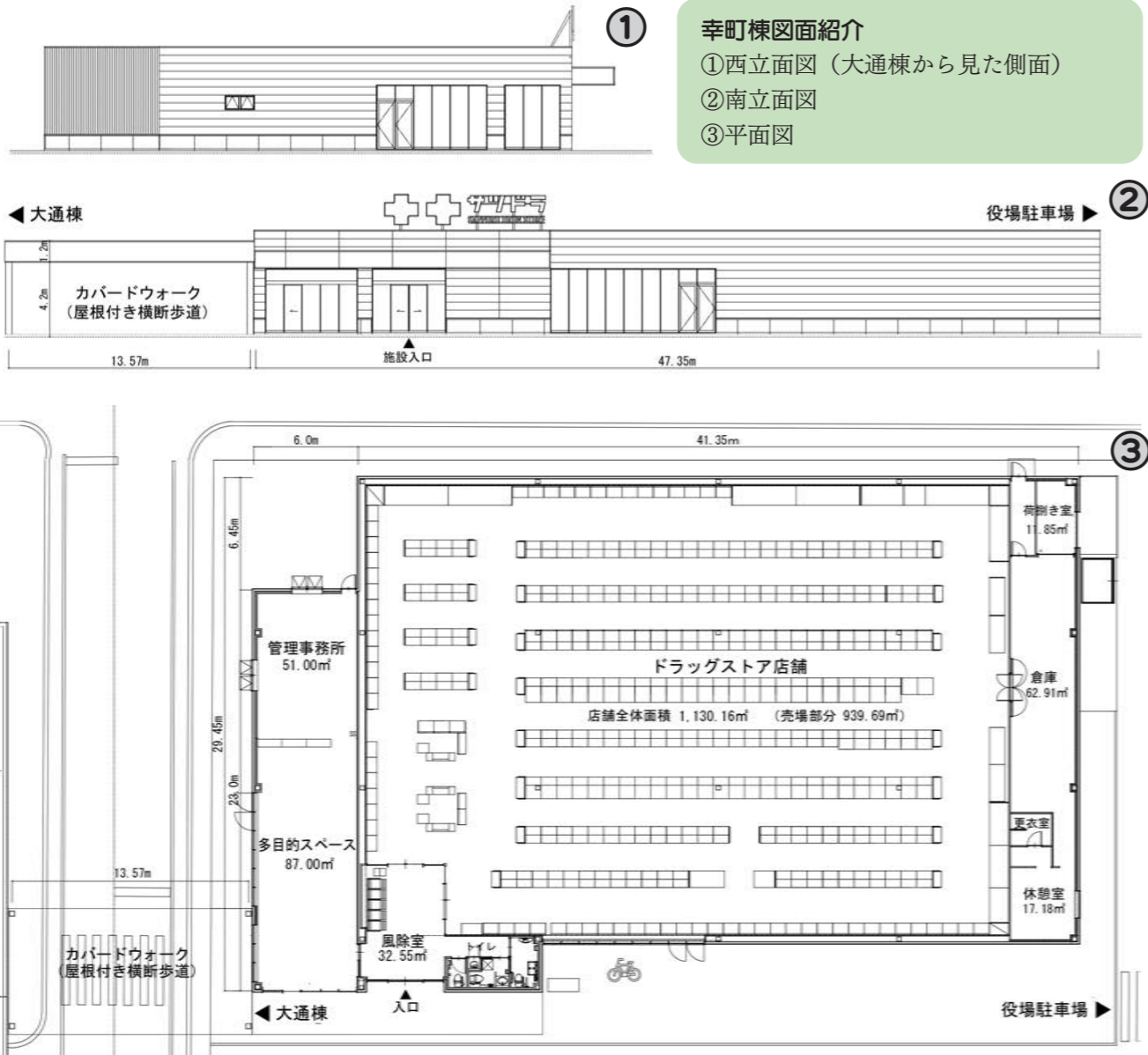
施設概要

整備する内容（機能）

- ①ドラッグストア（サップドラッグストア）
面積 約1,130㎡
うち売場940㎡
- ②多目的スペース
イベント等対応スペース
および休憩所
面積 約87㎡
- ③管理事務所
指定管理者用事務所
各種サービス受付窓口等
面積 約51㎡

幸町棟図面紹介

- ①西立面図（大通棟から見た側面）
- ②南立面図
- ③平面図



これまでの議論経過や配付資料、Q&A等については下記に掲載しています。

津別町ホームページ内【まちなか再生事業】ページ

詳しくは……

<https://www.town.tsubetsu.hokkaido.jp/choseijoho/chihososei/2/index.html>

《事業に対する問い合わせや疑問、出張説明のご依頼などを随時受付しています》

https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSc14naEOJ3vMigL4_sYC5xAFnt0-qk6JT40tAdIA-GCPtwMjQ/viewform?pli=1



QRコードが読み込める機器をご使用の場合は、ここからもアクセス可能です



QRコード

▶(左から)森本校長、古田教諭、兼平陽季さん、荒川くるみさん、近野教育長



津中野球部に激励

野球部代表が表敬訪問

7月7日、第40回全日本少年軟式野球大会北海道大会への参加に向け、津中野球部を代表して2名が近野教育長を表敬訪問しました。なお、7月15日から行われた全道大会では、準々決勝で対戦した中標津中に延長の末、7対6で惜敗と健闘しました。



第73回社会を明るくする運動

「ふれあい町民のつどい」兼「津別町連合PTA研修会」

7月7日、「ふれあい町民のつどい」兼「津別町連合PTA研修会」が中央公民館で開催されました。講師に狩野亮さん(元パラリンピック日本代表選手 アルペンスキー)を招き、「アルプスを越えて～挑戦は、新たな世界へ」と題する講演に参加者は熱心に耳を傾けていました。



待望の新図書館がオープン

津別町図書館開館式

津別町図書館が7月1日に町中心部の複合施設大通棟2階にオープンしました。

開館式では、オープンを記念して旧図書室時代からの利用者が手作りしたくす玉を割りました。午後から北見室内管弦楽団による記念コンサート(地域貢献事業)が行われオープンを盛り上げてくれました。新図書館の床面積は旧図書室の約5倍の広さになり、最大5万冊が所蔵可能となっています。



青春時代の心に残る思い出に

津別高校で津高祭を開催

7月7日～8日、津別高校で津高祭が開催されました。1日目は、よさこい演舞や各学年ごとにクラス発表。2日目は、ステージ発表、行灯点灯式などが行われ、祭りを盛り上げます。閉会式後には花火を打ち上げ、津高祭の幕を閉じました。



図書館を便利に

商工会女性部が靴棚、山田照夫さんが本を寄贈

7月7日、図書館絵本コーナー「えほんハウス」に商工会女性部から靴棚、町内有機酪農の先駆者である山田照夫さんから「有機酪農確立への道程」の寄贈があり、贈呈式が行われました。えほんハウスは大人気のコーナーでいつもたくさんのお子様たちで賑わっています。



火事、災害に万全の備えを

令和5年消防演習を実施

6月25日、津別中学校グラウンド等で令和5年消防演習が行われました。

演習では、小隊訓練やポンプ車操法など、日ごろの訓練成果を披露。津別中学校の中庭では、火災発生を想定した模擬火災訓練の一斉放水も行われました。



津別町と台湾の交流

台北駐日経済文化代表処札幌分処 粘処長が来町

6月29日、台北駐日経済文化代表処札幌分処の粘処長が来町しました。町は台湾の彰化県二水郷と友好都市提携をしており、昨年で10周年を迎えています。新型コロナウイルス感染症の影響で中止していた中学生の相互訪問も今後再開していく予定です。

◀(左から)粘処長、佐藤町長

第50回つべつ夏まつり



第50回つべつ夏まつりが7月15日・16日の二日間、津別河岸公園で開催されました。15日の前夜祭は、RECつべつのリコーダーコンサート、もちまき大会、つべつ千人おどりなどさまざまな催しが行われました。呼び物の花火大会では、見事な光の芸術が夜空を彩りました。

16日の本祭は、多くの人が出店を訪れ、芝生ではつべつ和牛に舌鼓を打つなど思い思いに夏の一日を満喫しました。また、ゲストの徳原海さん、中西圭三さん、ハナコ、ファイターズガールがステージ上で祭りを盛り上げました。



①大きな踊り手の輪をつくった千人おどり ②ハナコのじゃんけん大会で優勝した参加者 ③子どもたちに大人気のスマートボール ④真夏の夜空を彩る打ち上げ花火 ⑤美しい歌声で観客を魅了した徳原海さん ⑥祭りに出店したでてこいランドのメンバー ⑦会場を沸かせた人気お笑い芸人 ハナコ ⑧多くの人でにぎわうお祭り会場 ⑨町内のキッズダンスグループ「FACE(ファス)」と一緒に踊るファイターズガール



▶(左から)近野教育長、佐野代表理事組合長、岡野代表取締役(株式会社 協栄岡野)

児童生徒に地元の良さを伝える

津別町農業協同組合が小豆島手延素麺を寄贈

7月10日、津別町農業協同組合から教育委員会に津別産小麦を使用した小豆島手延素麺が寄贈されました。地産地消の推進につながるほか、7月14日には小・中学校の給食で児童生徒に提供され、津別産の良さを感じてもらえる機会となりました。



土木仕事の魅力を伝える

河西建設株式会社が特別授業を実施

7月18日、国道240号の舗装補修工事を担当した河西建設株式会社が、小学1年生を対象に土木の仕事に関する特別授業を実施しました。地域貢献活動の一環として行われた特別授業では、道路の仕組みや重機操縦の体験など、土木の仕事を学びました。

待望の図書館完成 & つべつ夏まつり

現在インターネットで公開中！ 町のHPをご覧ください



7月1日、大通地区コミュニティ施設2階に、待望の「津別町図書館」がオープンし、多くの町民で賑わいました。広さは旧図書室のなんと5倍。最大5万冊が蔵書可能。新しくなった図書館での本の借り方をキャスターが体験。長年愛されてきた中央公民館1階の図書室閉鎖の様子や、3か月かけて行われた約39,000冊の本の引っ越しの様子も取材しました。津別町に新しく誕生した待望の「津別町図書館」をご紹介します。

また15日、16日に開催された「第50回つべつ夏まつり」。大賑わいの夏まつりの模様もお届けします！



この番組は、津別町の今を映像で定期的に発信(月1回)することで、町民の町づくりへの参加促進、移住・定住の促進、ふるさと納税の拡大を図り、町づくりの記録を残すことで、10年後20年後の町民への財産とします。完成した映像は、町のWebサイトや道東テレビ、YouTube等で公開いたします。また、さんさん館、津別病院、道の駅あいおいに設置された「デジタルサイネージ(映像看板)」でも視聴することができます。※タウンニュースつべつは、ふるさと納税の寄附金により制作しています。

毎月末日ごろ更新

《取材希望企業・飲食店・生産者募集!! 詳しくは役場住民企画課まで》

問い合わせ先 住民企画課 企画係 14番窓口 ☎77-8374



なかた こなつ さん/平成12年10月生まれ/認定こども園こどもの杜 勤務

青春

くろ-ずあつぷ

仲田さんは、4月からこども園で3歳児のクラス「もも組」の主担任として働いています。出身は津別町で、津別小学校から津別中学校、津別高校を経て、北海道文教大学こども発達学を卒業しました。

「最初は子ども達への声かけも上手く伝わらないことが多くありましたが、日々を共に過ごし、信頼関係を築いていくことで、お話しもしつかり聞いてもらえるようになりました」と、笑顔で語ってくれました。将来の目標は、子ども達に行きたいと思ってもらえるようなこども園にしていこうとだそうです。

温故知新

【541】

農業の発展と農業者の経営向上に尽力

宮川 義昭 さん



みやかわ よしあき さん/昭和26年8月、津別町生まれ/71歳/共和在住

長きにわたり積極的な農業改革を進め、農業発展と農業者の経営向上に尽力されてきた宮川義昭さん。令和2年度には、産業開発功労者表彰を受賞されています。

津別町美都出身で、畑作農家の両親の元に3人姉弟の末っ子として生まれました。学生時代は野球部に所属し、汗を流していた宮川さん。高校までを津別で過ごし、高校卒業後は農協学校に1年間通い、農業に関する知識と技術を身に付けます。その後、地元に戻り津別町農業協同組合に就職します。

農産課や営農課を経験し、45歳のときには参事の役職に就きます。離農や債権回収による組合員の減少、競合していた生産組合との問題、農協合併など、さまざまな経営苦難の時期を乗り越えてきました。60歳で定年を迎え、その後常務理事として3期9年間務めました。

「退職して4年目を迎え、津別農協の話題が新聞や広報などで出ると嬉しく思います。農協ビルが現在取り壊されていく無くなるのは少し寂しいです」と語る宮川さん。当時としては先端だった3階建ての農協デパート。2階に事務所を構えた際の祝賀会に参加したことや、屋上でのビールパーティーなど思い出をたくさん語ってくれました。

宮川さんは昭和52年に結婚し3人の娘さんに恵まれ、現在は長女の家族と同居しています。自宅には立派な庭があり、ガーデンは奥様が、芝生の手入れは宮川さんが担当しています。芝生の管理は難しく、4、5日に1回は手入れを欠かさずに行っているそうです。

現在の楽しみは、サッカー少年団に所属しているお孫さんの活躍を見ることで、サッカーの試合があるときは、応援に駆け付けているそうです。

「飲酒」は脂肪肝の原因になるの??



皆さまこんにちは。じめじめとした盆地ならではの暑さを感じる日々ですね。ここまで暑い日々が続くと、気を付けたいのが食中毒とお酒の飲みすぎです。今月は、体をいたわりながらお酒を楽しんでいただくために、飲酒と脂肪肝の関係についてお話しします。

「お酒＝肝臓に悪い」というイメージを持たれている方が多いと思います。しかし、よほどの過剰な飲酒でなければ、アルコール自体が脂肪肝の原因となる可能性は低いのです。脂肪肝の原因になりやすいのは、長期間のアルコール飲酒や飲酒時のつまみ等の食べすぎです。

少しでも脂肪肝を気にせず、美味しく・楽しく飲酒ができるよう、おつまみの食べ方ポイントを紹介いたします。

【おつまみの食べ方ポイント】

～食べる順番を参考にしてみてください～

- ①冷やしトマトやワカメのサラダなど、野菜や海藻類のおつまみ
- ②冷奴や刺身などのタンパク質のおつまみ
- ③揚げ物やシメの炭水化物

※③はできるだけ控えることがオススメです、もし食べる時はこの順番を意識しましょう。

野菜を食べよう 今回は夏の旬の「プチトマト」に関するクイズです。
1日350g! アメリカでは「プチトマト」をどのように呼んでいるのでしょうか。
①日本と同じく「プチトマト」 ②「ミニマムトマト」 ③「チェリートマト」 答えは12ページの下です。

税 消費税等の中間申告

個人事業者の方で、前年分の確定消費税額が48万円を超える方は、税務署に中間申告書を提出するとともに、消費税額および地方消費税額の納付が必要です。

この「前年分の確定消費税額」とは、前年分(令和4年分)の確定申告により確定した消費税の年税額をいい、期限後申告または修正申告等が行われた場合には、これらによって確定した消費税の年税額をいいます(地方消費税は含みません)。

中間申告の方法

次の二つの方法があり、いずれかの方法で申告ができます。

- ①前年実績による中間申告
- ②仮決算に基づく中間申告(事業状況が前年と著しく異なる場合などのとき)

申告と納付期限

確定消費税の額(地方消費税分を除く額)が48万円を超え、400万円以下の方は、8月31日(木)までに申告・納付をしてください。

振替納税をご利用の方の振替日は、9月27日(水)です。

問い合わせ先

税務収納係 10番窓口
☎77-8376

お知らせ
インフォメーション

まちづくりに対する疑問、ご意見をお寄せください。
住民企画課企画係 14 番窓口
☎ 77-8374 FAX 76-2976

お知らせ

道の駅あいおいが20周年を迎えます

道の駅あいおいは、今年の8月8日で20周年を迎えます。20周年を記念し、現在道の駅ではクマヤキとソフトクリームがコラボした特別メニュー「クマヤキ冷えてます」が絶賛販売中です。
また、CMを制作し、北海道放送(HBC、1チャンネル)

お知らせ

つべつふるさとまつり開催中止のお知らせ

例大祭に合わせ、毎年9月9日・10日に開催している町民手づくりの「つべつふるさとまつり」は、例大祭が行なわれないため、実行委員会が話し合った結果、本年の開催を中止することとしました。

マイナポイントの申請
期限は6月30日まで

マイナンバーカードを令和5年2月末までに申請していただいた方は、マイナポイントの付与対象となります。また、マイナポイントの申込期限は令和5年9月末までです。マイナポイントの受け取りを希望する方は、期日までに申し込みをしてください。
問い合わせ先
戸籍年金係 8番窓口
☎ 77-8378

にて放映中です。このCMは道の駅あいおいのホームページでもご覧いただけます。今後の20周年に関するお知らせは、道の駅あいおいのホームページ等で情報発信していきますので、ぜひご確認ください。
ホームページ
https://michinoeki-aioi.com/
問い合わせ先
道の駅あいおい
☎ 75-9101
CMはこちら

夏の暴力追放運動を実施します

実施期間
7月21日(金)～8月20日(日)
運動の重点目標
●暴力団の違法な資金獲得活動の実態周知と被害防止
●少年に対する暴力団の影響排除と環境の浄化
問い合わせ先
北海道暴力追放センター
北見支局
☎ 0157-61-5982

児童扶養手当現況届の提出をお願いします

全ての児童扶養手当受給者は、8月1日(火)～31日(木)

建築物の解体・改修・各種設備工事に伴う石綿含有に関する事前調査について

令和5年10月1日着工の工事から、石綿含有に関する事前調査は「建築物石綿含有建材調査者」等が行うことが必要です。石綿障害予防規則により、工事の規模にかかわらず、工事対象となる全ての範囲について石綿が含まれているか事前に調査を行う必要があります。
詳しくは北海道労働局ホームページ内の「石綿障害予防対策について」をご覧ください。
ホームページ
https://site.mhlw.go.jp/hokkaido-roundoukyoku/hourei_seido_tetsuzuki/anzen_eisei/roundou-eisei/11861_00006.html
問い合わせ先
北見労働基準監督署
☎ 0157-23-7408

北方領土返還要求署名コーナーを設置

「北方領土返還要求強調月間」に伴い、北方領土返還要求

までに現況届を役場に提出いただく必要があります。提出がない場合は、手当額の一部または全部が停止される場合があります。
提出期間
8月1日(火)～8月31日(木)
提出・問い合わせ先
福祉係 6番窓口
☎ 77-8381

豊永団地児童遊園内の木製複合遊具を撤去

現在、使用を禁止していません。豊永団地児童遊園内の木製複合遊具は、老朽し危険なため撤去します。
また、撤去後は更地のままです。
問い合わせ先
住宅係 20番窓口
☎ 77-8390



求の署名コーナーを次の場所に設置します。多くの皆さまのご協力をお願いします。
設置期間
8月1日(火)～8月31日(木)
設置場所
役場正面玄関ロビー

※名簿に記載された個人情報については、政府要求・請願以外の目的には使用しません。
問い合わせ先
庶務係 26番窓口
☎ 77-8371

8月は「町道民税」「介護保険料」第2期、「国民健康保険料」「後期高齢者医療保険料」第3期の納付月です。

納期限は8月31日(木)です。口座振替をご利用の方は、引落口座の残高をご確認をお願いします。
問い合わせ先
税務収納係 10番窓口
☎ 77-8376

住民環境係 12番窓口
☎ 77-8377
交通安全情報

自然災害による交通被害に注意

8月～9月は、台風が発生、突風被害、豪雨などの自然災害による交通規制が予想されます。今年度は、すでに各地で大雨の被害が発生しています。

ごろから天気予報や避難経路、ハザードマップの確認をしましょう。急な自然災害が発生しても落ち着いて行動ができるよう事前の準備が大切です。
国土交通省気象庁
https://www.jma.
go.jp/jma/index.html
津別町水害ハザードマップ
https://www.town.
tsubetsu.hokkaido.jp/kurashi-
tetsuzuki/bosai-
aizenanshin/6/1369.html

地域安全 NEWS

薬物に手を出さな

覚醒剤や大麻などの薬物を乱用すると、身体や精神がボロボロになり、記憶障害や人格変化により以前と同様の生活を続けることができなくなります。また、薬物乱用は、周囲の大切な人を巻き込むだけでなく、薬物の購入代金の欲しさによる強盗や窃盗、幻覚や妄想による殺人など重大事件につながる危険性があります。
昨今、SNS等において、依存症や危険性はないと誤った情報が見受けられますが、一度でも違法薬物に手を触れてしまうと、強い依存性によって自分の意思で止めることができなくなってしまいます。
美幌と津別の防犯協会と美幌警察署からの情報を掲載しています。内容については、各防犯協会または警察署にお問い合わせください。

消費生活相談 Q & A

就職活動の不安につけ込むトラブル!

商工観光係 19番窓口
☎ 77-8388

Q SNSで「就職に役立つセミナーを無料で受講!」との広告を見て申し込みをした。受講後、「必ず就職できるようサポートする」と電話があり契約を勧められた。高額なのでためらっていると「有名企業に勤めることができればすぐに返済できる」などと言われ契約をした。頭金の2万円を指定された銀行口座に振り込んだが、途中で無理な契約だと気づき解約を決意。販売店に連絡したが「すでにサービスを提供している。通信販売のため解約はできない」と言われた。

A 就職活動中の学生につけ込み、高額なセミナーなどを契約させるトラブルがあります。実際には、就活に役立つサービスが受けられなかったり、人を紹介するように言われるケースもあるようです。必要がないと思う契約は、ハッキリと断りましょう。また、契約してしまっても、クーリング・オフ等ができる可能性があります。不安や、トラブルになった場合はひとりで悩まず、消費生活センター等にご相談ください。

美幌町消費生活センター
☎・FAX 72-0366
月～金曜日(祝祭日を除く)
午前10時～午後4時

津別町消費生活トラブル2023
靈感商法トラブルについての法改正編

津別町消費生活トラブル2023
相談事例編

第3回つべつウッドロス マルシェを開催します

第3回つべつウッドロスマルシェを開催します。詳しくは本誌折り込みチラシをご覧ください。

日時 8月19日(土)
午前9時～正午
場所 津別町木質バイオマスセンター
(津別町字達美213番地1)



つべつウッドロスマルシェの様子

問い合わせ先
再エネ推進係 17番窓口 ☎77-8387

お知らせ



自動車事故被害者救済 制度について

国土交通省およびナスバ(独立行政法人自動車事故対策機構)では自動車事故被害者に対し、さまざまな取り組みを行っています。

●短期入院・短期入所協力事業

●介護者なき後に備えるための情報提供

●問い合わせ先
国土交通省自動車局
保障制度参事官室

☎03-5253-8111
URL
<http://www.mlit.go.jp/jidosha/anzen/04relief/accident/aferefec.html>

●ナスバ(自動車事故対策機構) 介護料の支給

●短期入院・短期入所費用助成(対象:介護料受給者)

●介護相談・訪問支援(対象:介護料受給者)

●療護施設の設置・運営
●交通遺児等貸付制度

●介護者なき後に備えるための情報提供など
問い合わせ先
自動車事故対策機構
札幌主管支所

☎011-218-8155
URL
<http://www.nasva.go.jp/saseru/index.html>

●ナスバ(NASVA) 交通事故被害者ホットライン

●全国の交通事故被害者およびその家族等へナスバの支援制度や相談先にお困りの場合には各種無料で相談できる窓口を電話で紹介しています。

●問い合わせ先
☎0570-0000738

●受付時間
土・日・祝日・年末年始を除く午前10時～正午、午後1時～4時

令和5年住宅・土地 統計調査について

総務省統計局(津別町)では、10月1日現在で「令和5年住宅・土地統計調査」を実施します。

●この調査は、住生活に関する最も基本的で重要な調査で、全国約340万世帯の方々が対象とした大規模な調査です。

●調査は昭和23年以来5年ごとに行われており、第16回目を迎える今回の調査では、超高齢社会を迎えている我が国における高齢者の住まい方や空き家対策の重要性が年々高まっていることを踏まえ、空き家の状況などを把握することを主な狙いとしています。

●調査の結果は、住生活基本計画や耐震や防災を中心とした都市計画づくりなど、私たちの暮らしと住まいに関する計画や施策の基礎資料として幅広く利用されます。

●調査をお願いする世帯には、9月下旬から調査員が調査書類の配布に伺いますので、インターネット回答のほか、紙の調査票を郵送または調査員に提出する方法によりご回答をお願いします。なお、この調査では、便利なインターネット回答をおすすめしています。スマートフォン・タブレット端末にも対応していますので、ぜひご利用ください。

●ホームページ
<https://www.stat.go.jp/data/jyutaku/r5campaign/index.html>

●お問い合わせ先
企画係 14番窓口
☎77-8374

お知らせ



知っていますか?北海道 の「苦情審査委員」制度

道が行った業務や制度の内容を審査する制度が、「北海道苦情審査委員」制度です。皆さん自身の利害に係わる苦情であれば、苦情審査委員に申し立てができます。もちろん、個人情報保護にも十分配慮します。

●皆さんに代わって苦情審査委員が公正で中立な立場から、道の関係機関に対し、必要な調査を行います。審査の結果、道の業務に不備な点や制度に問題があるときは、道の機関に是正や改善を求めます。

苦情申立について

- ①苦情申立の窓口は、道庁の「道政相談センター」または各総合振興局の総務課
- ②苦情申立書の付いたリーフレットを用意しています。
- ③道のホームページからも申立書様式、リーフレット等をダウンロードできます。

④「苦情申立書」に必要な事項を記入し、提出してください。また、郵送、ファックス、メールでも申立てができます。

問い合わせ先

北海道総合政策部知事室
道政相談センター
☎011-204-5523
FAX
011-241-8181
E-mail
kuiyou.koueki@pref.hokkaido.jp
ホームページ
<https://www.pref.hokkaido.jp/ss/dsc/kuiyou-noushite.html>

相談



乳幼児相談会の お知らせ

保健師や管理栄養士、歯科衛生士や作業療法士が、お子さまに関するさまざまな相談に応じます。

●対象
生後2か月から就学前のお子様とその保護者

●日程
8月28日(月)

●受付時間
午前9時～10時

●内容
身長体重測定、保健相談、栄養相談、歯科相談、療育相談

●会場
健康ホール

●持ち物
母子手帳、バスタオル、歯の健康ノートと普段使用している歯ブラシ(歯の相談希望がある場合)

●その他
予約は不要です。当日、受付時間内に会場にお越しください(対象となる方には個別

●に案内を送っています。案内が届いた場合は案内文に記載されている時間内にお越しください。

問い合わせ先

健康推進係 7番窓口
☎77-8380

子育て相談の お知らせ

●日常生活で、何か悩みごとはありませんか? 町より委嘱されている「よろず相談委員」が、行政、民事、その他の心配ごとについて、広く相談に応じます。

●※相談委員の自宅での相談は対応できません。

●日時
8月18日(金)
午後1時～3時

●場所
役場1階 中ホール

●相談委員
大場建男さん
松田真理さん

●問い合わせ先
住民環境係 12番窓口
☎77-8377

津別の夏を楽しもう

4年ぶりに夏の風物詩が、帰ってきた

つべつ七夕まつり

- 開催日 8月5日(土)
- 時間 午後3時～8時
- 場所 多目的活動センター(さんさん館)
- 主な催し 屋台、縁日、舞台イベント、行灯、短冊装飾、他

問い合わせ先
各実行委員会事務局
(さんさん館)
☎77-3771

※両イベントとも、雨天の場合は翌日に延期します。なお、翌日が雨天の場合は中止となります。

つべつ納涼盆おどり大会

- 開催日 8月15日(火)
- 時間 午後6時30分～9時
- 場所 津別神社境内
- 主な催し 屋台、子ども盆踊り、大人盆踊り、仮装盆踊り、かき氷早食い大会、お楽しみ抽選会、他

お知らせ

電動キックボード等のナンバープレート取得が義務化されました

道路交通法が一部改正され、軽自動車税(種別割)の車両区分に「特定小型原動機付自転車」が新設されました。それにより、令和5年7月1日から要件を満たす電動キックボード等についてはナンバープレートの取得が義務化されています。

また、乗用にあたっては、自賠責保険の加入、道路標識等に従う義務、車道通行の原則などの注意事項があります。電動キックボード等の購入の際にお確かめください。

該当要件(全てを満たしていること)

- 原動機の定格出力が0.6キロワット以下
- 長さ1.9メートル以下、幅0.6メートル以下
- 最高速度が時速20キロメートル以下
- 道路運送車両の保安基準を満たす

知っていますか? 建退共制度

建退共制度は、中小企業退職金共済法に基づき、建設現場労働者の福祉の増進と建設業を営む中小企業の振興を目的として設立された退職金制度です。

この制度は、事業主の方々が、労働者の働いた日数に応じて掛金となる共済証紙または退職金ポイントを積み立て、その労働者が建設業界で働くことをやめたときに建退共から退職金を支払うという、いわば業界全体での退職金制度です。

電子申請方式の活用で、手続きが便利になっています。

● 国の制度なので安全、確実、申し込み手続は簡単です。

● 経営事項審査で加点評価の

ナンバープレート取得に必要なもの

- 車台番号等が記載されているもの
- 特定小型原動機付自転車の要件を満たしていることがわかる書類

問い合わせ先 10番窓口
☎77-83376

対象となります。

- 掛金の一部を国が助成します。
- 掛金は事業主負担となりますが、法人は損金、個人では必要経費として扱われ、税法上全額非課税となります。
- 掛金は、インターネットを利用した電子申請での納付も可能です。
- 事業主が変わっても退職金は企業間を通算して計算されます。
- 電子申請方式で共済証紙にかかる事務負担が軽減します
- 金融機関での共済証紙の購入が不要となり、社内のパソコンで退職金ポイントを購入できます。
- 共済証紙の共済手帳への貼付・消印や下請への交付・確認が不要となり、購入した退職金ポイントから自社や下請の被共済者に掛金として充当されます。
- 退職金ポイント購入額や掛金充当額等がサイト上で自動管理されるので、残高管理の負担が軽減します。
- 電子申請方式で発行する掛金収納書等は、公共工事における工事関係書類の電子化に対応しています。

建退共から事業主の皆さまへ

共済証紙は、労働者の就労日数に応じて適正に貼付してください。電子申請方式の場合、労働者の就労日数に応じて退職金ポイントを適正に充当してください。

「建設業退職金共済手帳」を所持している労働者が、建設業界を引退するときは、忘れずに退職金を請求するよう指導してください。

ホームページ「建退共」に、制度説明動画、Q&Aなど建退共制度の知りたい情報が記載されています。

※地震等により災害救助法が適用された皆さまに対し、各種手続の特例措置を実施しています。

制度説明動画
<https://youtu.be/5T6FMCASerU>

ホームページ
<https://www.kentaikyoindex.html>

問い合わせ先
独立行政法人
労働者退職金共済機構
建退共北海道支部
☎011-261-6186

相談

子どもの人権110番強化週間

「子どもの人権110番」強化週間の期間中は、相談時間を延長して対応します。

専用電話相談
フリーダイヤル
0120-007-110
(子ども用・全国共通)

実施期間
8月23日(水)～29日(火)

受付時間
午前8時30分～午後7時
※8月26日(土)・27日(日)は午前10時～午後5時

相談担当者
● 釧路人権擁護委員連合会 所属の人権擁護委員
● 釧路地方法務局 職員
実施機関
● 釧路人権擁護委員連合会
● 釧路地方法務局

問い合わせ先
釧路地方法務局
人権擁護課
☎0154-31-5014
(人権擁護課直通)

相談

北海道心身障がい者総合相談所の巡回相談

北海道心身障がい者総合相談所の巡回相談が行われます。通常は札幌の相談所で行われますが、近隣で相談できる貴重な機会になります。希望される方は、役場の福祉係までご連絡ください。

相談対象者

- ① 18歳以上の身体障がい者で電動車いす等の直接判定を要する補装具の交付を希望する方
- ② 18歳以上の知的障がい者で療育手帳の新規または再判定を希望する方
- ③ その他、専門的判定を必要とする方

開催日
10月17日(火)・18日(水)

開催場所
北見市総合福祉会館
(北見市寿町3丁目4-1)

※次回開催予定
令和6年1月16日(火)
(場所:オホーツク・文化交流センター)

募集

令和5年度「税に関する高校生の作文」募集

令和6年1月17日(水)
(場所:北見市総合福祉会館)
問い合わせ先
福祉係 6番窓口
☎77-83381

応募資格
高校生および中等教育学校生(後期課程)

テーマ
「税の意義と役割について考えたこと」

※税の意義とその役割について、自分で考えたことや体験を通じて考えたこと、問題意識を持ったことなど、自らの言葉で表現しているものであれば、何でも結構です。

その他
応募作品は、本人が創作したもので未発表のものに限ります。

締切り
9月6日(水) 必着

提出先
網走税務署

応募点数

障害者職業能力開発校 令和5年度建築デザイン科10月生募集

1人1編
文字数
800字以上1200字以内

表彰
優秀作品には賞状と記念品を贈呈します。

ホームページ
<https://www.nta.go.jp/taxes/kids/sakubun/koko/05/boshu.htm>

対象者
身体障がい、精神障がい、発達障がいのある方

訓練科目
建築デザイン科

願書受付期間
7月24日(月)～8月22日(火)

選考試験日
9月5日(火)

選考場所
国立北海道障害者職業能力開発校(砂川市焼山60番地)

試験内容
数学、国語、面接

問い合わせ先
・ハローワーク美幌
☎73-3555
・国立北海道障害者職業能力開発校(砂川市焼山60番地)
☎0125-52-2774

アプリ「マチイロ」で広報紙を配信中

町では、より多くの方に気軽に広報紙を読んでもらえるよう、広報紙閲覧アプリ「マチイロ」を導入しています。町民の方はもちろん、町外の方も手軽に読むことができるので、ライフスタイルに合わせてぜひご利用ください。また、「議会報つべつ」もご覧いただけます。

マチを好きになるアプリ

マチイロ

ダウンロードはこちらから

App Store からダウンロード

Google Play で手に入れよう

津別町を登録してみよう!

- ① スマホやタブレットでアプリ「マチイロ」をインストール
- ② アプリを起動し、「エリア選択」の画面で津別町に設定

※アプリの使用は無料ですが、アプリや広報紙をダウンロードするときは、通信料が必要です。



問い合わせ先 企画係 14番窓口 ☎77-8374



募集期間

8月8日(火)～16日(水)
(土日・祝日を除く)

受付場所

建設課住宅係 2階20番窓口

入居資格

- ①現に同居し、又は同居しようとする親族等がある方(単身者向け住宅除く)
- ②入居者及び同居者の合算所得が、認定収入額の基準内であり、住宅に困窮している方(下記の世帯人数別の年間所得額一覧表を参照)
- ③入居者及び同居者、又は同居しようとする親族等が、暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律第2条第6号に規定する暴力団員ではないこと

今回公募する公営住宅(入居時期8月下旬)

津別町HP 住宅情報



特定公共賃貸住宅

団地名	住 所	建設年度/規模	家 賃	駐車場	共益費	入居区分
シャレー イーストタウン	東2条39番地	H5/2LDK	35,000円	1台分 (300円)	700円	世帯用

提出書類

入居申込される方が津別町民の場合

- ①入居申込書 (HPからダウンロード可)
- ②マイナンバー提供書 (HPからダウンロード可)

入居申込される方が津別町民ではない場合

- ①入居申込書 (HPからダウンロード可)
- ②入居予定者全員の住民票
- ③滞納のないことの証明書
- ④入居予定者の所得が確認できるもの

入居にあたっての留意事項

- ①犬・猫等ペットの飼育はできません。(一時預かりの場合も禁止です)
- ②入居が決定したときは、3ヶ月分の家賃に相当する金額を敷金として納付していただきます。
- ③独立の生計を営み、入居申込者と同程度以上の収入を有する連帯保証人1名が必要です。
- ④入居後の各種手続きについては、ご自身で行っていただきます。

(参考)世帯人数別の年間所得額一覧表

単位:千円

住宅区分	区 分	世帯区分				
		1人	2人	3人	4人	5人
町営住宅 (所得上限)	通常の入居者	1,896	2,276	2,656	3,036	3,416
	入居の特例	2,568	2,948	3,328	3,708	4,088
特定公共 賃貸住宅	所得下限(50歳未満)	1,896				
	所得下限(45歳以下)		1,856	2,236	2,616	2,996
	所得下限(45歳以上)		2,276	2,656	3,036	3,416
	所得上限	3,108	6,224	6,604	6,984	7,364

※上記所得金額を超える場合でも控除額等により入居可能な場合があります。
※入居の特例は障がいのある方などが入居される場合に適用されます。

入居申込・問い合わせ先 建設課住宅係20番窓口 ☎77-8390

**陸・海・空自衛隊
募集お知らせ**

募集種目
【航空学生(海・空 1次)】
応募資格 高卒者(見込み含)
※海・23歳未満
空・21歳未満
受付期間 7月1日(土)～9月7日(木)
試験日・会場 9月18日(月) 美幌

【一般曹候補生1次】
応募資格 18歳以上33歳未満
受付期間 7月1日(土)～9月5日(火)
試験日・会場 9月16日(土) 北見
9月17日(日) 北見

【自衛官候補生(男女)】
応募資格 18歳以上33歳未満
受付期間 年間を通じて行っています。
※予定日以外の試験日につき
ましてはお問合せください。

試験日・会場(男子)
9月27日(水) 美幌
9月28日(木) 美幌
試験日・会場(女子)
9月29日(金) 美幌

【防衛医科大学看護学科学
生1次】

応募資格
高卒者(見込み含)
※21歳未満

受付期間 7月1日(土)～10月4日(水)
試験日・会場 10月14日(土) 北見

【防衛医科大学医学科学
生1次】
応募資格 高卒者(見込み含)
※21歳未満
受付期間 7月1日(土)～10月11日(水)
試験日・会場 10月21日(土) 北見

【防衛大学校学生1次】
応募資格 高卒者(見込み含)
※21歳未満
受付期間 7月1日(土)～10月18日(水)
試験日・会場 10月28日(土) 美幌

問い合わせ先
自衛隊帯広地方協力本部
北見地域事務所
☎0157-23-6826
募集コールセンター
(受付時間 正午～午後8時)
0120-063-792
ホームページ
<https://www.mod.go.jp/pco/obihiro/>



地域の安心と笑顔を守る —

津別消防団

消防団員募集

津別消防団では、消防団員を募集しています。現在、津別の団員が足りない状況です。津別町を守るため、一緒に活動してみませんか！

●消防団とは
市町村に設置される公の機関で、消防署と連携して活動します。

●活動内容
消火活動はもちろん、地震や風水害など大規模災害時の救助・救出等に当たります。また、平常時は各種訓練や予防活動を行っています。

●消防団員の身分
消防団員は権限と責任を有する非常勤特別職の地方公務員です。

●消防団員の処遇
消防団活動に対して、支払われる報酬や、在団五年以上の方に支払われる、退職報償金などがあります。また、活動中の怪我等に対する公務災害補償制度もあります。

●入団資格

- ▶津別町に居住している人
- ▶年齢18歳以上の心身ともに健康な人

●その他
男性消防団員、女性消防団員ともに募集しています。

問い合わせ先
津別消防署 総務担当 ☎76-2189

タウンニュースつべつにて、消防団について放送されています。ぜひご覧ください。

#30

**2019年
10月号
消防特集後編！津別消防団に迫る！**

19

広報つべつ 2023年8月号

広報つべつ 2023年8月号

18

各種医療費助成事業の受給者証は届いていますか

町では、北海道と共同で医療費の助成事業を実施していますが、受給者証は毎年7月に更新しています。現在助成の対象になっている方には、7月下旬に郵送しています。まだ届いていない方がいましたら役場担当までご連絡ください。



✓ 子ども医療費助成事業

●医療機関の窓口負担が0円になります。

18歳の年度末までの方が道内の医療機関で受診した際、受給者証を提示することで窓口負担が0円になります。ただし、容器代等の保険適用外は除きます。また、対象とならなかった医療機関等で受診した場合は、領収書を役場に持参の上、医療費を請求してください。

✓ ひとり親家庭等医療費助成事業

ひとり親家庭で、18歳未満の児童・生徒およびその児童等を養育している方が対象です。進学等で、引き続き児童等を扶養する場合は、20歳未満まで対象となります（申請には在学証明書が必要）。受給者証は、各医療機関に提示することで、医療費の助成が受けられます。

✓ 重度心身障がい者医療費助成事業

対象者は、身体障害者手帳の1～2級と3級（内臓疾患のみ）、療育手帳「A」判定の方などです。

受給者証は、各医療機関で提示することで、医療費の助成が受けられます。

※住民税課税で65歳以上の一定の障がいがある方（障がい後期医療制度加入者）は、自己負担が1割となりますが、後期高齢者医療保険も同じ1割となりますので、受給者証は交付されません。

問い合わせ先

保健福祉課 国保係
医療給付担当9番窓口
☎77-8379

働くみんなに、
大きな安心。

中退共は、60年で110万社以上の中小企業に
ご利用いただいている国の退職金制度です。

中退共 中小企業退職金共済制度

安心

確実な退職金支払
安心の資産運用

有利

掛金は全額非課税
掛金の一部を国が助成

簡単

外部積立型で管理が簡単
退職金試算額もお知らせ



詳しくはホームページをご覧ください。

中退共 (独)勤労者退職金共済機構
中小企業退職金共済事業本部

〒170-8055 東京都豊島区東池袋1-24-1
TEL.03-6907-1234 FAX.03-5955-8211

みなさんこんにちは！地域おこし協力隊の大竹駿二です。僕が着任してからあつという間に9か月が過ぎました。とても早く感じています。

この期間、町の色々な場所へ取材に行かせていただきました。熱い農家さんの団体や、ネイチャーガイドさん、企業の方々等、取材に行くたびに津別にはこんなに凄い人や物がいっぱいあって、上京する前には感じる事ができなかった町の熱量を日々体感し、どうやってその熱量を映像で伝えていくか試行錯誤しながら充実した毎日を送っています。

また、新しく写真事業も始めました。家族写真やカッブル写真、記念写真、学校写真なども依頼いただき撮影させていただきました。節目、節目の撮影も大切ですが、なんでもない時に撮るのもご家族やカッブルの方々には大変おすすすめです。

今後は撮影イベントもどんどん行っていこうと思っていますので、ご興味がある方はご参加お待ちしております。個人でのご連絡もお待ちしております。Instagram や Facebook で「大竹駿二」と検索して頂けると発見できますので、いつでもDMやメッセージにてご連絡ください。映像発信もそうですが、津別町はたくさんの方が集まった町だと思っていますのでメディアを利用して多くの方へ届けていきたいと思っています。

地域おこし協力隊員が津別町に来て学んだこと、感じたことをつづります。

103 津別に戻ってきたと感じたこと

大竹 駿二

津別町出身 27歳
昨年協力隊に着任し道東テレビで町の映像発信を行い、写真事業にも取組中

北海道津別町仕事情報発信サイト

ワーク IN ツベツ

をぜひご活用ください！

北海道津別町仕事情報発信サイト「ワーク IN ツベツ」では、豊富な写真で町内の事業所を紹介しています。また、職場の雰囲気が伝わる働く人のインタビュー記事やハローワークと連携した町内の最新の求人情報、求職者や事業者の方へ向けのお知らせなどを掲載しています。町内の仕事情報をまとめて発信していくサイト「ワーク IN ツベツ」をぜひご活用ください。

北海道津別町仕事情報発信サイト
ワーク IN ツベツ
https://tsubetsu-work.com/



ワーク IN ツベツ 掲載事業所募集中！

- 「ワーク IN ツベツ」では現在、掲載事業所を募集しています。
- 掲載料は無料です。
- 1時間ほどの取材で事業所の紹介と働く人のインタビュー記事（現場の声）を掲載します。
- 求人情報はハローワークと連携して自動で更新されます。

「ワーク IN ツベツ」は移住促進と絡めて町内の仕事の魅力を広く発信していきます。ぜひ掲載をご検討ください。詳しくは「ワーク IN ツベツ」サイト内「当サイトをご利用の皆様へ」をご覧ください。

URL <https://tsubetsu-work.com/message/>



※ワーク IN ツベツは情報発信サイトです。人材の斡旋や仲介は行いませんのでご了承ください。

新型コロナウイルス感染症の影響による減収を事由とする国民年金保険料の免除等の臨時特例措置の終了について

令和2年2月以降に、新型コロナウイルス感染症の影響により収入が減少し、所得が国民年金の免除相当程度まで下がった場合の臨時特例措置による国民年金保険料免除・納付猶予について、今般の感染拡大防止と社会経済活動の両立を図るウィズコロナの考え方、新型コロナウイルス感染症による休業要請や外出制限等の措置が実施されなくなるといった動向等を踏まえ、令和4年度分（令和5年6月分まで）の申請をもって終了することとなりました。

なお、新型コロナウイルス感染症の影響によらず、失業や所得が少ないなど保険料を納めることが困難な場合は、臨時特例措置によらない国民年金保険料の免除等の申請が可能です。

【過去の期間の免除等の申請について】

臨時特例措置は終了となりましたが、申請月の2年1カ月前の月分から令和4年度分の申請までさかのぼって申請することができます。

免除等の承認を受けずに保険料が未納の状態、怪我や病気で障がいや死亡といった不測の事態が生じると、障害年金や遺族年金を受けることができないことがあります。臨時特例措置による免除等の申請を希望する場合は、速やかに手続きをしてください。

【問い合わせ先】

北見年金事務所 ☎0157-25-9635

年金ミニ知識

戸籍年金係8番窓口 ☎77-8378

ごみ広報

津別町・津別町環境衛生推進協議会

問い合わせ先 住民企画課 住民環境係 12番窓口 ☎77-8377



8月のリサイクル回収を実施します

もう一度着れる、使えるものを目安としてリサイクル回収を行います。

汚れや臭いのひどいもの、破れているもの、濡れているもの、布団、カーテン、ドレス衣装、和服一式、下着などは回収できません。

※洋服を入れていた袋、油を入れていた容器は、持ち帰っていただきます。

日程 8月19日(土)

時間 午前9時～11時まで

場所 スポーツ交流館(旧島崎家具店)

回収物 ●衣類 ●バッグ ●靴 ●子供服
●タオルケット ●毛布 ●食用廃油

お供え物はお持ち帰りください

これからお盆の時期を迎え、お墓参りに行かれる方が多くなりますが、お墓参りをされた後はお供え物や掃除道具は持ち帰るようにしてください。特にお供え物は放置していると腐敗による害虫発生や野生動物に荒らされる危険性があります。また、山間の墓地では熊の餌場となる可能性があります。お供え物のお持ち帰りにご協力をお願いします。



ペットの飼育マナーを再確認しましょう

歩道や住宅付近に犬のフンやおしっこが後始末されていないと問い合わせが増えています。

- ペットのトイレは歩道や住宅前ではさせないようにしましょう！
- ペットの散歩時にはフンを入れる袋を持って、必ず持ち帰って処分しましょう！マナーを守ってきれいなまちづくりをお願いします。

核のない平和な世界を願って

今年で78回目の終戦記念日を迎えます。しかし、今なお広島・長崎の原爆の後遺症に苦しむ多くの人たちがいます。核も戦争もない平和な世界は人類の願いではありますが、戦争や紛争が繰り返されています。

津別町は、平成10年9月に右記の「非核・平和の町宣言」を行い、核兵器の廃絶を訴えています。

また、平成14年には幸町の忠魂碑跡地に「平和の碑」を建立し、恒久平和の実現を願っています。さらに平成21年に、連帯して世界恒久平和の実現を願う「平和市長会議(現・平和首長会議)」に加盟しました。



平成14年に建立された「平和の碑」

「非核・平和の町宣言」の決議

世界の恒久平和と豊かで安全な地域環境を守ることは、全世界の共通の願いであります。

この切なる人類の願いにかかわらず、今なおこの地球上には大量の核兵器が蓄積され、核実験・核競争が行われ、この脅威から解放されておりません。核兵器の使用は地球を破壊し、すべての人類、すべての文明を破滅させるものであります。

世界唯一の被爆体験国である日本国民は、この過ちを再び繰り返さないために、核兵器の廃絶を世界に訴え続け、核競争に歯止めをかけなければなりません。

愛林の町を宣言している私たち津別町民は、緑豊かな自然と郷土を守り子孫に伝えるためにも、非核三原則の作らず・持たず・持ち込ませずの理念を尊守し、恒久平和の実現を願い、ここに「非核・平和の町宣言」をする。以上、決議する。

平成10年9月25日 北海道網走郡津別町議会

サマージャンボ

7億円

1等前後賞合わせて7億円
1等5億円、前後賞各1億円

サマージャンボ

3千万円

当せんのチャンス広がる!

1等前後賞合わせて3,000万円
1等2,000万円、前後賞各500万円

この宝くじの収益金は、
市町村の明るく住みよい
まちづくりに使われます。

各1枚 300円

2023年市町村振興宝くじ
一般財団法人 全国市町村振興協会

7月4日(火)同時発売
発売期間/7月4日(火)~8月4日(金) 抽せん日/8月18日(金)

PCやスマホでネット購入!
宝くじ公式サイト <https://www.takarakuji-official.jp/>



8月の予定

〈公〉中央公民館 〈農〉農業者トレーニングセンター
〈町〉町民会館 〈さ〉さんさん館 〈健〉健診ホール
〈温〉温水プール 〈ふ〉ふれあい公園PG場

- 5日(土) つべつ七夕まつり 午後3時～8時
〈多目的活動センター(さんさん館)〉
- 6日(日) [休日当番病院] 美幌 こばやし内科クリニック ☎73-3356
- 11日(金) [休日当番病院] びほろ耳鼻咽喉科クリニック ☎73-3900
- 13日(日) [休日当番病院] 美幌町立国保病院 ☎73-4111
- 15日(火) つべつ納涼盆おどり大会 午後6時30分～9時
〈津別神社境内〉
- 18日(金) よろず相談 午後1時～3時〈役場1階 中ホール〉
- 19日(土) リサイクル回収 午前9時～11時〈スポーツ交流館〉
第3回つべつウッドロスマルシェ 午前9時～正午
〈津別町木質バイオマスセンター〉
- 20日(日) [休日当番病院] 女満別中央病院 ☎74-2181
- 24日(木) 1歳6か月児、3歳児健診 午前9時～〈健〉
- 27日(日) [休日当番病院] 美幌 みやざわクリニック ☎75-0800
- 28日(月) 乳幼児相談会 午前9時～〈健〉

人の動き

令和5年6月末現在

() は前月比

人口 4,140人(-2) 世帯 2,161戸(-6)
 男性 2,023人(-1) 女性 2,117人(-1)
 高齢化率 45.51% 1,884人

メール配信システム「ささえねっと@つべつ」への登録をお願いします！

町の防災情報など大切な情報をお届けしています。

メールの登録方法

①QRコードから登録



@t-tsubetsu@sg-p.jp(メールアドレス)を入力し、空メールを送り登録

LINEの登録方法

QRコードから登録



※詳細は、町ホームページをご覧ください。



【200】第50回つべつ夏まつり

例年7月第1週の土日開催される「つべつ夏まつり」は、今年50周年を迎え、7月第3週の15日と16日に開催された。

今回日程をずらしたのは、日本ハムファイターズガールの「きつねダンス」を間近に見るためである。夏まつり実行委員会がぜひともと企画し、来町可能な日に合わせた。彼女たちの人気は抜群で、町民の皆さんはもとより、他の市町村からやって来た人たちもノリノリで楽しんでいた。

たてよこプラス



町長 佐藤 多一

その後、昭和49年第4回河岸公園まつりから、現在の7月第1週に変更され、昭和56年には観光協会と実行委員会が中心となり、町民参加のまつりへと進展していった。そして、昭和58年には津別産牛肉コーナーが初登場した。

会場になる河岸公園は、津別の観光レクリエーション施設の目玉として、昭和41年に津別公園築園期成会と町が中心となり整備に着手し、以降20年に及び整備が続いた。つべつ夏まつりの前身である第1回「河岸公園まつり」は、昭和46年8月に観光協会と商工会が主催して開催された。

当時の様子を津別新報はこう伝えている。「日曜日、晴天に恵まれてか、家族連れがどっと繰出し、正午ごろには二千人の人数を数えた。広い公園内には町のエレキバンド、出店四店、写真フィルム社主催の怪獣タイガーマスクほか二体が出現、ときならぬ怪獣に子供の人気は上々：一番目を引いたのは津別町出身の中鉢健二君(大相撲二所ノ関部屋)が顔を見せての土俵開き、子供角力で花を添えていた」。